

● 必修
○ 選択

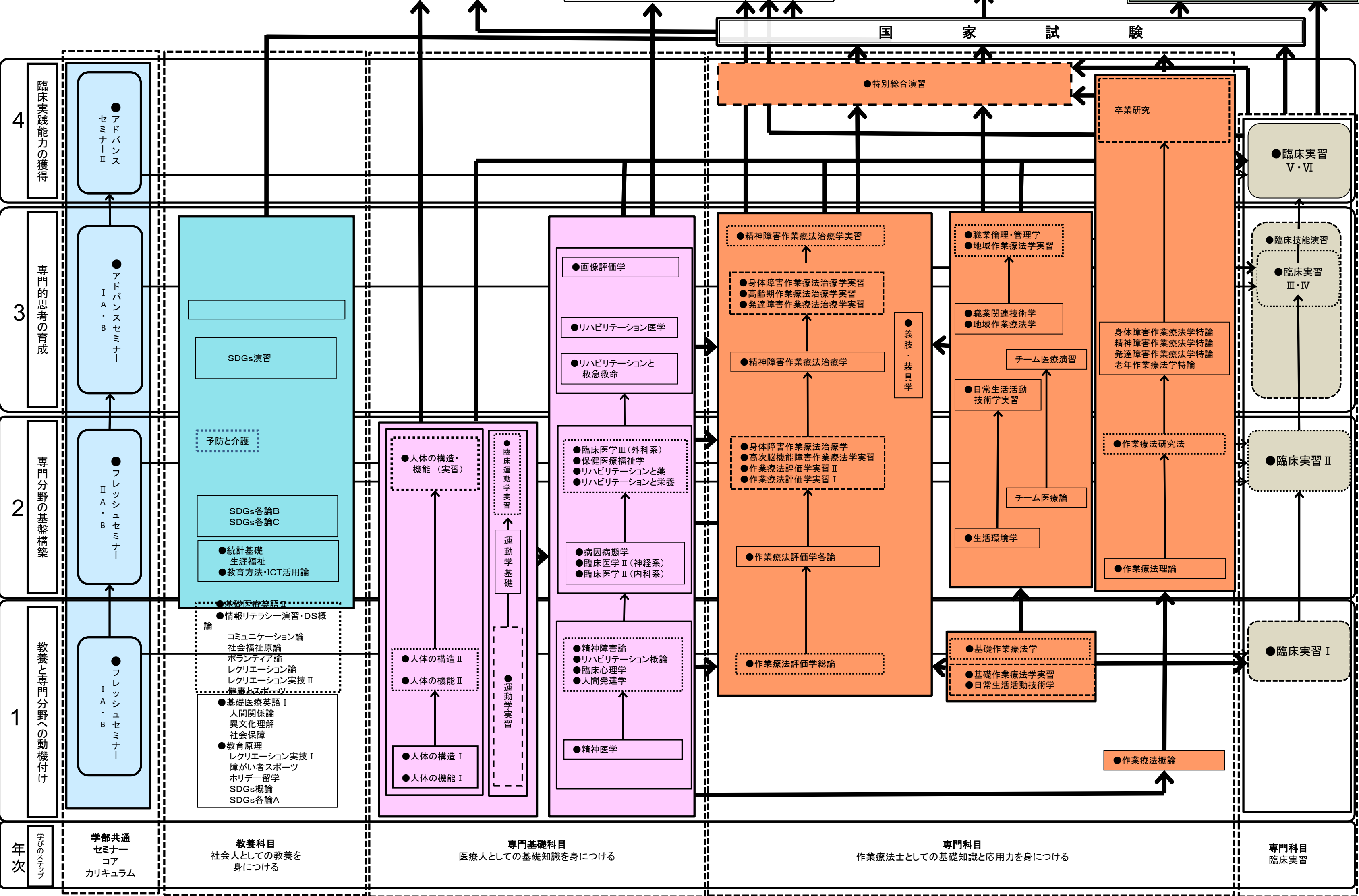
—— 前期
- - - 後期
- - - 通年

DP1 知識・理解
①社会人として、幅広い視野に立った教養を修得している。
②人体の機能や構造等、治療に必要な基礎的な知識を有している。
③作業療法についての体系的な知識と技能・態度を有している。
④医療・保健・福祉に関する基礎的な知識を有している。
⑤多様性を理解し国際的な視野を持って臨床に臨む姿勢を有している。
⑥多職種連携を実践できるコミュニケーション技能を修得している。
⑦作業療法理論を追求し、発展させるために必要な専門知識を有している

DP2 当該分野固有の能力
①対象者を多面的に評価し、必要となる治療・援助を実施できる。
②作業療法領域において、対象者の「生活行為」を理解し、向上させるためのマネジメントができる。
③作業療法領域において、対象者にとって「意味のある作業」を理解し、援助できる。
④医療や福祉、在宅など多様な場面において必要となる作業療法を実践できる。
⑤多職種と連携しながら必要となる作業療法を実践できる。

DP3 汎用的能力
①ICFの観点から対象者の制限・制約を理解し、必要となる治療・援助が説明できる。
②他者とコミュニケーションを図り、多様な意見を持つ人と連携することができる。
③自身の考えを整理し、様々な手段を用い相手に伝えることができる。
④相手の言葉に耳を傾け、傾聴することができる

DP4 態度・姿勢
①作業療法士としての自覚・責任感を有している。
②作業療法士に必要な職業倫理観を有している。
③多職種と連携する態度・姿勢を有している。
④対象者の治療・援助のため、自己研鑽に励む姿勢を有している。
⑤国際的な視野を持ち、多様性を理解する姿勢を有している。



カリキュラムツリー
健康医療スポーツ学部
リハビリテーション学科作業療法コース
(2024・2023年度入学生)

● 必修
○ 選択

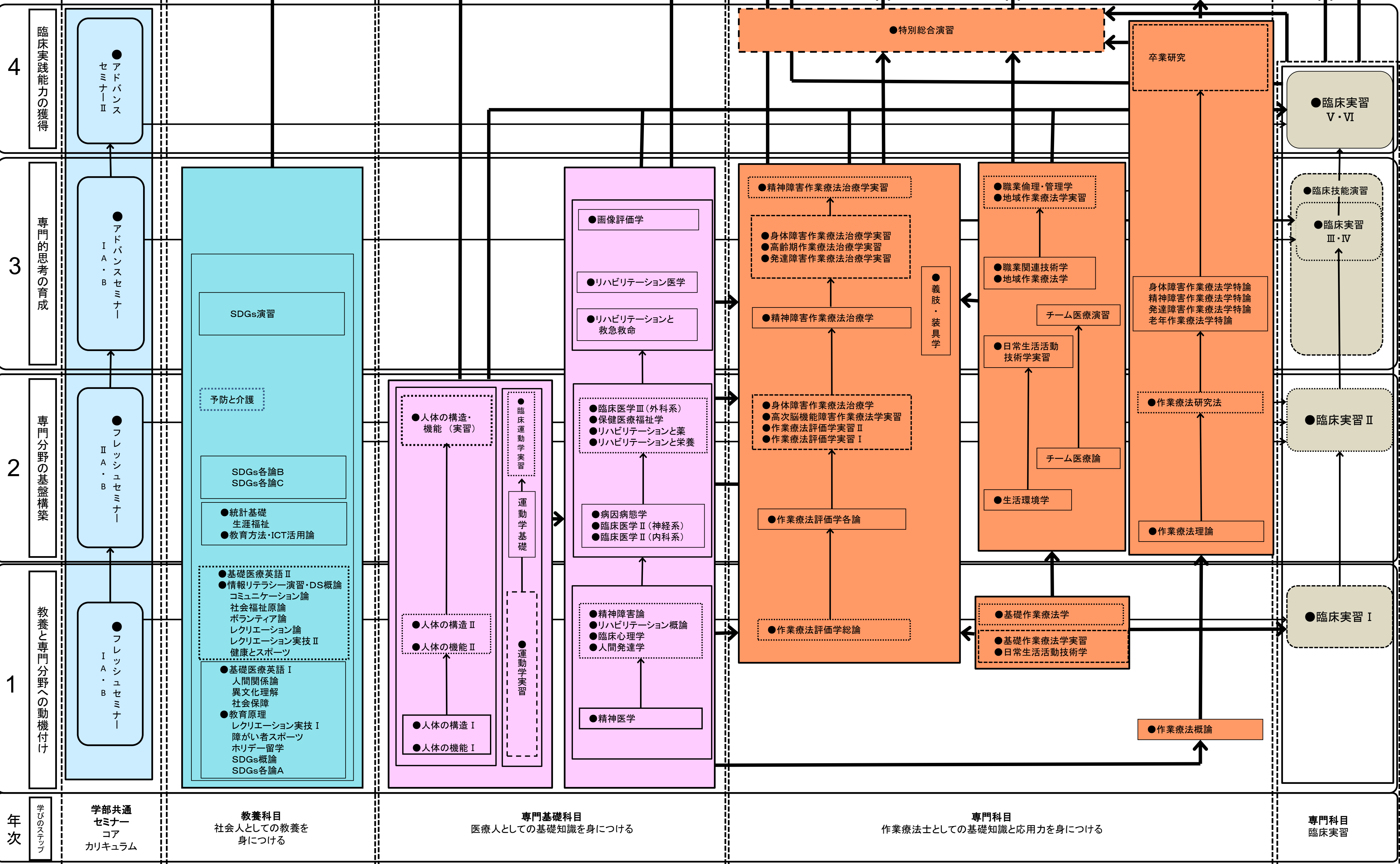
—— 前期
----- 後期
----- 通年

DP1 多様化する文化や社会的背景などを理解し、関連する職種と円滑に連携して働くために必要な知識とコミュニケーション能力を有している。

DP2 グローバル社会や医療・保健・福祉などへの柔軟な対応力や自己管理能力とともに、作業療法理論を追求し、発展させるために必要な専門的基礎知識を有している。

DP3 豊かな人間性や責任感、倫理観のもとに、障がいのある人(児)・家族などを理解し、対象者の希望やニーズに寄り添った作業療法を適切に実践する能力を有している。

DP4 一般常識やリハビリテーションの必要性・推進方法を理解し、対象者などの問題解決に必要な作業療法理論と基礎技術を介しながら社会貢献できる能力を有している。



DP1 多様化する文化や社会的背景などを理解し、関連する職種と円滑に連携して働くために必要な知識とコミュニケーション能力を有している。

DP2 グローバル社会や医療・保健・福祉などへの柔軟な対応力や自己管理能力とともに、作業療法理論を追求し、発展させるために必要な専門的基礎知識を有している。

DP3 豊かな人間性や責任感、倫理観のもとに、障がいのある人(児)・家族などを理解し、対象者の希望やニーズに寄り添った作業療法を適切に実践する能力を有している。

DP4 一般常識やリハビリテーションの必要性・推進方法を理解し、対象者などの問題解決に必要な作業療法理論と基礎技術を介しながら社会貢献できる能力を有している。

